

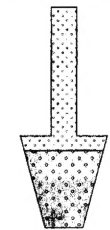
# Step1 ゴミを採取します

〈準備して下さい〉

- ゴミ取り袋
- 家庭用掃除機

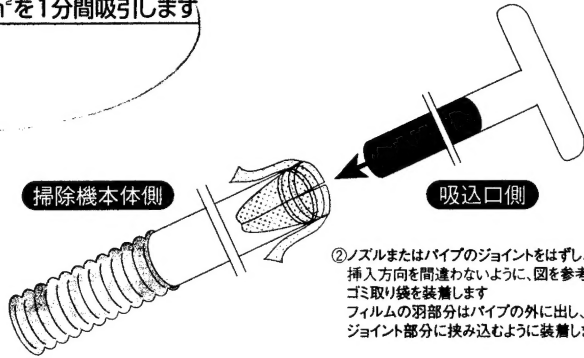
掃除機にゴミ取り袋をセットし、約1m<sup>2</sup>を1分間吸引します

ゴミ取り袋



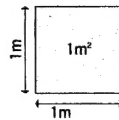
掃除機本体側

吸引口側



②ノズルまたはパイプのジョイントをはずし、挿入方向を間違わないように、図を参考にゴミ取り袋を装着します。フィルムの羽部分はパイプの外に出し、ジョイント部分に挟み込むように装着します

③掃除機で、約1m<sup>2</sup> (タタミ半帖が目安です) を1分間吸引します



①図のようにゴミ取り袋を円筒状にします

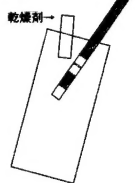
# Step3 アレルゲンを検出します

〈準備して下さい〉

- マイティチェッカー
- 時計

マイティチェッカーを取り出し、抽出液に浸けます

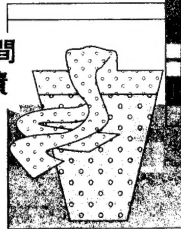
これは使いません!



②抽出した液に直接マイティチェッカーのDIPラインまで3秒間浸けます

マイティチェッカー

3秒間浸漬



①アルミラミネート袋を開封し、スティックを取り出します (同封の乾燥剤は検査には使いません)

水平に置き

10分間待つ

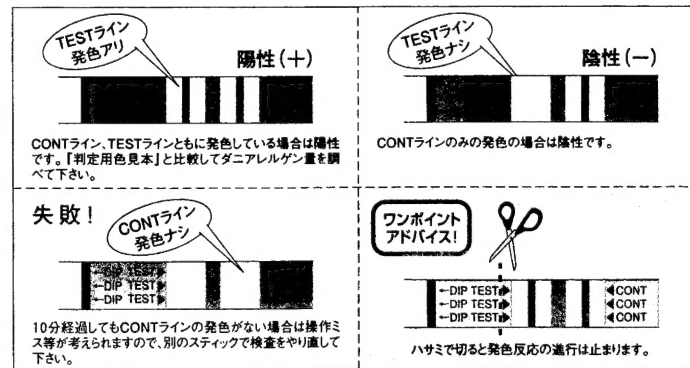
③マイティチェッカーをアルミラミネート袋等の上に水平に置き、判定まで10分間待ちます

# Step4 レベルを判定します

〈準備して下さい〉

- 判定用色見本

ダニアレルゲンレベルの判定を行います



〈注意事項〉

- ①CONTラインが発色していれば、反応が正常に終了したことを意味します。(検査前には発色はなく、検査後は陽性・陰性ともに発色します) 抽出液は試薬と反応しながら上方に移動するため、TEST・CONTライン窓全体がピンク色になることがあります。これは試薬が順調に上昇していることを示し、陽性を示すものではありません。判定は10分後にCONTラインの発色を確認してから行って下さい。
- ②時間の経過とともにTESTラインの発色度合いが変化しますので、必ず10分後の発色にて判定を行って下さい。
- ③10分経過後にもCONTラインの発色が認められない場合は、操作ミス等が考えられますので、別のスティックにて検査をやり直して下さい。

# Step2 アレルゲンを抽出します

〈準備して下さい〉

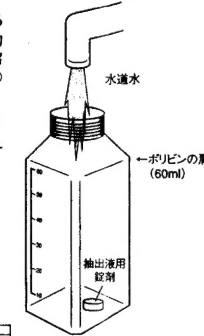
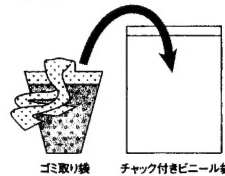
- 抽出用ポリビン(60ml)
- 抽出液用錠剤
- チャック付きビニール袋

アレルゲンの抽出のための準備をします

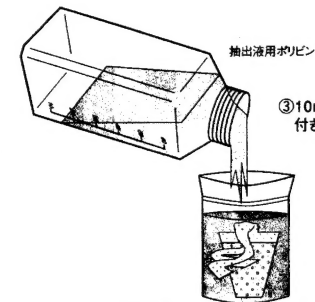
①抽出液用錠剤が容器に入っていることを確認し、水道水を容器の肩(約60ml)まで入れて錠剤を完全に溶かします(この錠剤は溶けにくいので30分以上放置して下さい。ゴミ採取前に作っておくと便利です)

注:抽出液は5回の抽出に使用します(室温で半年間は保存可能です)

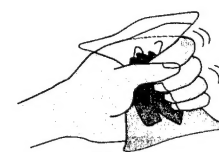
②ゴミ取り袋を取り出し、チャック付きビニール袋に入れます



アレルゲンの抽出をします

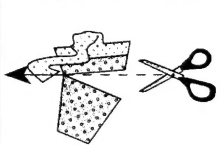


③10mlの抽出液を、ゴミ取り袋を入れたチャック付きビニール袋に入れ、チャックを閉めます

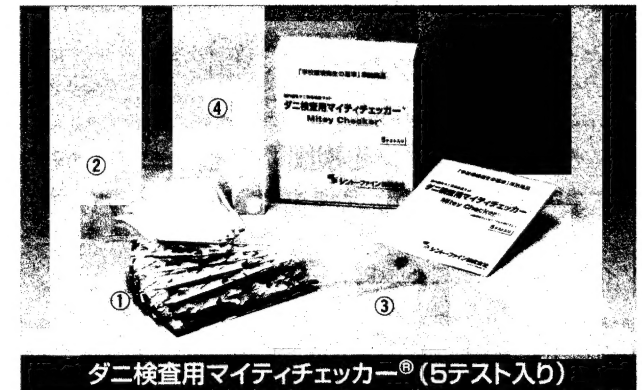


④約1分間手でよく揉んで下さい(ダニアレルゲンの抽出)

ワンポイントアドバイス!



ゴミ取り袋は図のように切り取り、下半分を用いた方が抽出しやすくなります



ダニ検査用マイティチェッカー® (5テスト入り)

- ①マイティチェッカー .....5本
- ②ゴミ取り袋 .....5枚
- ③チャック付きビニール袋 .....5枚
- ④抽出液用ポリビン (抽出液用錠剤1錠入り) .....1本
- ⑤取扱説明書 (判定用色見本) .....1枚

発売元: シンターファイン株式会社

- 大阪 〒533-0004 大阪市東淀川区小松2丁目15-52 / TEL 06-6328-2861  
 東京 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3丁目27番地3  
 ガーデンパークビル 7F / TEL 03-5822-1381  
 九州 〒862-0924 熊本市帯山6丁目7-136 / TEL 096-386-8617

5つ星入り

この説明書をよく読んでからお使い下さい。

# ダニ検査用マイティチェッカー®

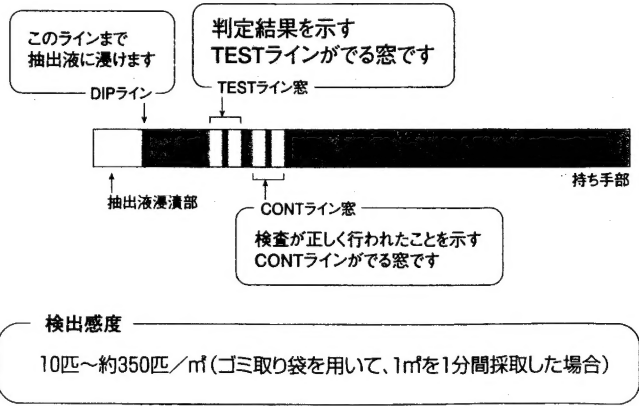
## Mitey Checker®

屋内塵性ダニ簡易検査キット

「学校環境衛生の基準」準拠商品

マイティチェッカー®は、抽出液に  
浸けるだけの簡単操作で、短時間に  
ダニアレルゲンを検出できる  
屋内塵性ダニ簡易検査キットです。

マイティチェッカーはこんなキットです！



### 検査の重要性 (必要性)

小児喘息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー性疾患の主要アレルゲンは、屋内塵(ハウスダスト)中に生息しているヒョウヒダニ類(チリダニ類)に由来しています。

アレルギー性疾患の症状改善には、患者をアレルゲンから遠ざけることが最も有効な手段であり、そのためにはまず、患者宅のどこにどれくらいのダニアレルゲンがあるのかを知る必要があります。しかし、今まで簡単にダニアレルゲンを検出する方法が確立されていなかったため、医師は患者の生活環境を改善するための客観的なデータに基づいた指導ができませんでした。

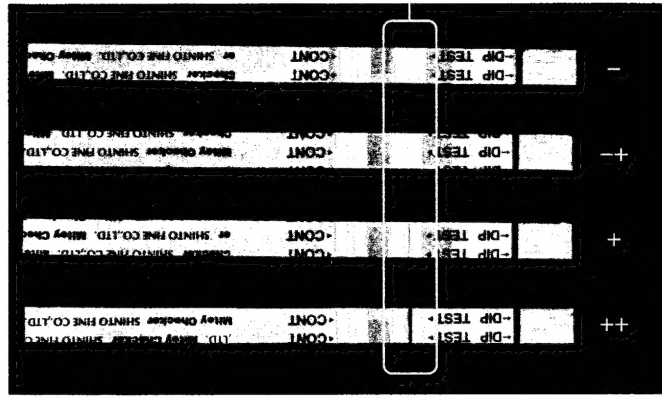
“マイティチェッカー®”は、ダニアレルゲンレベルを現場で簡単に検出できるダニ簡易検査キットです。この検査キットは、専門知識が不要で、しかも個人差によるデータのバラツキもありませんので、手軽にご使用いただけます。

このキットで得られた検査結果は、医師による、客観的なダニ汚染データに基づいた患者への適切な環境改善指導の指標になるばかりでなく、患者(または保護者等)自身で検査することによってダニ汚染が深刻な箇所の特定や日々の清掃状態をチェックできます。

### 測定原理

ダニアレルギーの臨床において重要なアレルゲン(メジャーアレルゲン)の一つであるDer 2 (Derf2とDerp2両方)と特異的に反応するモノクローナル抗体を用いた水平展開クロマト方式によってハウスダストの抽出液中に含まれるダニアレルゲンを発色程度によって検出します。

++	濃く、太い	1 $m^3$ あたり350匹以上	通常の除去が必要で、除去がほとんど必要です
+	ラインがある程度	10 $m^3$ (100匹) / $m^3$	一般家庭の通常のレベルです
+	うすらと発色しているのかわかる	5 $m^3$ (50匹) / $m^3$	良好なレベルです
-	全く発色していない	< 1 $m^3$ (< 10匹) / $m^3$	とても快適な状態です



### 【使用上及び取扱い上の注意】

1. 使用上の注意
  - 検体の採取・調製
    - コミを採取する際は、一定面積を一定時間(1分/1 $m^3$ )掃除機かけを行い、採取したゴミを一定量(10 $m^3$ )の抽出液(PBS)で処理します。
    - ダニアレルゲンレベルの判断に必要です。
  - 操作は、定められた手順に従って、正しく行って下さい。
  - スティックは、使用直前までアルミミネート袋から取り出さないで下さい。
  - スティックを折り曲げたりしないで下さい。
  - スティックの抽出液浸漬部には、手などで直接触れないで下さい。
  - 検査の際には、抽出液にスティックの抽出液浸漬部をDIPラインまで十分に入れ、約3秒間ゆすらないで、つけて下さい。
- 【判定】
  - 抽出液に浸漬後、約10分後に「CONTライン」が発色していることを確認の上、「TESTライン」の発色にて判定して下さい。
  - 「CONTライン」の発色が認められない場合は、反応が正常に進まなかったことを意味します。別のスティックにて再度試験を行って下さい。

### 酵素免疫測定法との相関

マイティチェッカーによる検査方法と酵素免疫測定法の相関を調べた結果、相関係数は、 $r=0.83$ と非常に高い相関を示した。よってマイティチェッカーは学校環境衛生の基準で求められた測定方法に使用できる。

(出典: “ダニアレルゲン簡易検査法の有用性に関する研究” 学校保健研究 第44巻 第4号)

### マイティチェッカー®の かんたん! 4ステップ

